

舟山やすえ レポート

www.y-funayama.jp



発行元：舟山やすえ事務所
〒990-0039
山形県山形市香澄町3丁目2番1号
山交ビル8階
TEL：023-627-2780
FAX：023-674-0278

Vol.20
2019年
3月15日号

※安倍政権の問題点を今後も徹底追及！

予算委員会で、安倍政権の嘘・ごまかしを追及



NHK生中継入りで3月4日に開催された予算委員会総括質疑で、会派を代表して安倍総理始め関係大臣に質問しました。

質疑の主なポイント

(1) 間もなく始まる 日米貿易交渉の対象は？

実は物品だけでなく、その他の分野も交渉対象であると政府が認めました。

(2) 「攻めの農業」の本当の 実態を明らかに

実は輸出の伸びより輸入の伸びの方がずっと大きく深刻、生産量も農家数も耕地面積も減少、生産基盤が弱体化しているのが現実

(3) 安倍政権の政策決定過程の 問題点を指摘

本来、現場の声を中心にボトムアップで決めるべきなのに、官邸や一部の利害関係者がトップダウンで決めているのが現実

(4) 消費税引き上げに伴うポイント還元策の問題点を指摘

需要平準化対策、と言いながらカード会社に大きなメリットがある現実や、実質の負担税率が店舗や消費形態でバラバラである分かりにくさ



日米の新しい貿易交渉に関し、茂木大臣は、これまでと方針を大転換する答弁を行いました。これは大問題です。

「交渉範囲は物品だけか？」という私の問いに対し、総理は「物品と併せて早期に結論が出るものについて交渉を行う」と答弁、茂木大臣は「**物品だけとは一度も申し上げておりません。**」と答弁。



しかしこれ、ウソです。これまで政府は、わざわざ「物品貿易協定(TAG)」と呼び、大臣は、9月の日米首脳会談後の記者会見において、「**あくまで物品貿易に限定されたもの」「投資・サービス等のルールを含まないもの**」と明言していました。

ごまかしはやめていただきたいし、アメリカはパブコメ、公聴会、影響評価、全て行っています。

日本もきちんと取り組むべき、そんな指摘をしましたがどこ吹く風で聞く耳なし。これも数のおごりでしょうか。国益を考えると心配です。

なんとがさんなね!

人に優しい政治にズームイン。

— £ g : 3æ
” ¼ ~ å § î

はが^{みちや}道也^{芳賀}さん

\$ T

>ÿ&ß >ÿß F-£ g wF-#ÖGG G

>ÿáÿ >ÿß F-£ g %4g 6x- 9x¼ Û /

>ÿád >ÿß F-¥ • ± Û e#. Û4Š&k Û&É

° >ÿÿà F?>ÿï£ g : 3æ4 ' &k° &kFGGXXGGŠd “

FFFFFFFFFÄGŠGGß..FÄFÄGŠGGß+HÖHÄÿ£ g Fp,GGGGŠ,

FFFFFFFFFÄFÜHß,GßFÄGGŠGGGGGGGGGGGGFÄG", \

>ôÿá >ÿà F. 4(D 8 • GGGGGGGŠŠx

z ^ z *Ë

G%o• ± Û e#. Û4Š/ m £ g %4 4Šj - 4Šx

GM+á&kK 2 ÇH&H"¥ • +· 344 %&k(

F.¹ B>ÿÿ H>ÿÿÿÿÿà >ÿHZ¹ B>ÿÿ H>ÿÿÿÿÿà >ÿÿÿÿÿà 6ë

G¹H"£ g - 4Š° 3ûó² /œ\$ (j \$ (6x

F.¹ B>ÿÿ H>ÿÿÿÿÿà >ÿHZÿÿ 6ëF#¹ ~ FÛ³G